

受験番号		氏名	
------	--	----	--

- 1 次の資料1～3は、A商事株式会社(決算年1回 3月31日)の2月末日現在の総勘定元帳の勘定残高、3月中の取引及び決算整理事項を示したものです。資料1～3を基に、あとの1～3に答えなさい。なお、1及び2の解答に用いる勘定科目は、解答用紙4枚のうち3及び4の精算表に示した勘定科目の中から最も適当なものを使用すること。

資料1 [2月末日現在の総勘定元帳の勘定残高]

[単位:円]

現金	1,640,000	当座預金	18,196,000	受取手形	11,200,000
売掛金	32,000,000	貸倒引当金	400,000	売買目的有価証券	5,340,000
繰越商品	28,480,000	仮払法人税等	2,800,000	建物	40,000,000
建物減価償却累計額	9,000,000	備品	2,000,000	備品減価償却累計額	720,000
のれん	750,000	その他有価証券	5,120,000	支払手形	9,100,000
買掛金	12,080,000	短期借入金	1,856,000	所得税預り金	56,000
社債	19,760,000	長期借入金	6,000,000	退職給付引当金	4,900,000
資本金	40,000,000	資本準備金	16,000,000	利益準備金	7,200,000
新築積立金	4,150,000	繰越利益剰余金	640,000	新株予約権	3,480,000
売上	292,570,000	有価証券利息	90,000	仕入割引	158,000
有価証券売却益	280,000	仕入	261,944,000	給料	7,280,000
発送費	3,920,000	広告料	2,340,000	旅費交通費	820,000
保険料	560,000	租税公課	980,000	支払地代	440,000
支払利息	400,000	手形売却損	300,000	社債利息	630,000
売上割引	300,000	災害損失	1,000,000	割賦売掛金	4,700,000
割賦仮売上	4,700,000				

資料2 [3月中の取引]

3月1日	B建設株式会社に倉庫用建物の建築を¥20,000,000で依頼し、その第1回分支払いとして小切手¥4,000,000を振り出した。
4日	C商店振り出しの約束手形#18 ¥300,000をD銀行で割引き、割引料を差し引かれた手取金¥295,000は当座預金とした。なお、保証債務の時価は¥3,000とする。
6日	E商店から第3回の割賦金¥700,000を現金で受け取った。なお、回収基準を採用している。
8日	売買目的の社債(額面¥500,000 帳簿価額¥485,000)を¥495,000で売却し、代金は端数利息¥4,000とともに小切手で受け取り、当座預金とした。
10日	所得税預り金¥56,000を現金で支払った。
17日	F商店に対する買掛金¥1,200,000の支払いに当たり、所定の期日前なので、2%の割引を受け、割引額を差し引いた残額を小切手を振り出して支払った。
25日	本月分給料¥720,000の支払いに当たり、所得税預り金¥50,000を差し引き、残額を小切手を振り出して支払った。
31日	社債利息¥630,000の支払いを取引銀行に依頼し、小切手を振り出した。

30 高等学校 商業科実技 (問題)

(2枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

資料3 [決算整理事項]

a. 期末商品棚卸高	帳簿棚卸数量 6,325個 原価 @¥4,800 実地棚卸数量 6,250個 正味売却価額 @¥4,720 ただし、商品評価損と棚卸減耗費は売上原価の内訳項目とする。 この他、割賦金の未回収分の原価は、¥3,200,000である。
b. 貸倒見積高	受取手形と売掛金は一般債権であり、期末残高に対し、それぞれ1%と見積り、貸倒引当金を設定する。
c. 減価償却高	建物 定額法により、残存価額は取得原価の10% 耐用年数20年とする。 備品 定率法により、毎期の償却率を0.2とする。
d. 売買目的有価証券評価高	売買目的で保有する社債について、時価によって評価する。 帳簿価額 ¥4,855,000 時価 ¥4,755,000である。
e. その他有価証券評価高	その他有価証券について、時価¥5,160,000によって評価する。
f. 社債評価高	社債について、償却原価法によって評価する。なお、社債の評価高は¥19,820,000である。
g. 保険料前払高	¥150,000 (うち¥50,000は長期前払費用である。)
h. 地代未払高	¥40,000
i. 退職給付引当金繰入額	¥340,000
j. のれん償却額	¥250,000

- 1 資料2 [3月中の取引] について、それぞれ仕訳を示しなさい。
- 2 資料3 [決算整理事項] のa～jについて、それぞれ仕訳を示しなさい。
- 3 精算表を作成しなさい。

30 高等学校 商業科実技 (解答用紙)

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1

1

日付	借方	貸方
3月1日		
4日		
6日		
8日		
10日		
17日		
25日		
31日		

30 高等学校 商業科実技 (解答用紙)

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2

	借方	貸方
a		
b		
c		
d		
e		
f		
g		
h		
i		
j		



